

2024年9月30日

～ご挨拶～

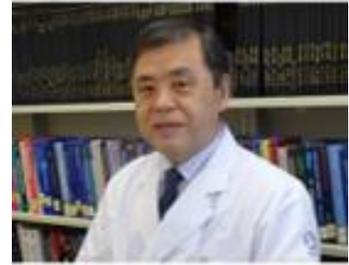
被検者登録のラストスパートを宜しく願います！

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。

10月末の登録締切り(予定)に対して、いよいよ、あと1か月を残すのみとなりました。本日(9月30日)時点で、同意取得400例(目標440例、達成率91%)、登録180例(目標220例、達成率82%)となっております。9月は月曜日が祝日や振替休日になることが2日あり、各施設で登録への調整が行われたようです。

本治験では、最後の被検者が登録されてから2年間の治験治療とフォローアップを必要としますために、いかに最後の症例の登録を早めるかが治験成功の一つの鍵となります。

治験施設におかれましては、10月末までの登録達成に向けてラストスパートを宜しく願います。



治験統括責任者 下川宏明
SWI社創業者・会長
国際医療福祉大学 副大学院長
東北大学 客員教授・名誉教授

治験施設の紹介(13) 東京大学医学部附属病院 (東京都)

東京大学医学部附属病院(東京都文京区)は、認知症センターを有しており、院内外の認知症診療やケア、研究の連携を促進することを目的に設立されております。本センターの診療体制として、老年病科、脳神経内科、精神神経科、脳神経外科並びに看護部が協業しております。

本治験のスタートアップミーティングは昨年の10月に開催され、翌月には本施設での最初の同意取得に至っております。9月末時点で、17例の同意取得、7例が登録されております。責任医師である亀山祐美先生とCRCの皆さんで蜜に情報を交換されており、約100例のカルテスクリーニングを実施頂き、熱心に候補の方を探して頂いております。亀山先生から「院内のみでなく、外部からのお問合せもありますため、院内外で広く候補の方を探しており、ラストスパートをかけております。」と心強いお言葉を頂きました。



治験責任医師
亀山 祐美 先生

治験進捗



2023年8月からスタートしました本治験は現在全国19施設で実施中でございます。

9月30日時点で、登録完了まで残り40例でございます。

10月、11月と220例に到達するまでは、本治験参加への同意が可能です。

本ホームページをご覧頂いた患者様で、本治験へ興味ございましたら、是非お近くの治験参加施設へご連絡をお願いします。